

職場・学校・地域・家庭で活かせる

コミュニケーションの質の高め方

— withコロナ時代の人間関係の心得と働きかけ —



コロナ禍によって対面や集う機会が減り、それによるコミュニケーション不足は、すれ違いや意欲の低下、孤独などのさまざまな問題を生みだしました。しかしそれらはコミュニケーションの「質」を高めることで解消できるかもしれません。多様な価値観が存在する組織において、お互いの立場や環境、考え方の違いを認め合い、思いやりのある人間関係を築くための講座(ワークショップ形式)を開催します。

後半の「できる」講座(2回)にご参加いただくと「三重のダイバーシティ推進サポーター」として修了証を発行します。

● 関心のある回のみ参加も可能ですが、連続して受講いただけるとより効果的です。

「わかる」講座(基礎編)

コミュニケーションの質を高めるための考え方を「自分へ」と「相手へ」の視点から学びます



第1回 “自分”を知り、変えるきっかけを探す
「無意識の偏見」に気づく

日時 11/26(金)19:00-21:00

あせが じゅん

講師 阿世賀淳氏/Man in the Mirror代表

無意識のうちに持っている偏見があることを知っていますか？気づくことで人への接し方が変わり、風通しの良い人間関係にもつながります。組織開発のファシリテーター・コーチングを担う講師から、自分の中の価値観を見直す方法を学びます。

第2回 受容しあう関係づくりへ

違いを認め合える対話の方法

日時 12/10(金)19:00-21:00

いなば ひさゆき

講師 稲葉久之氏/フリーランス・ファシリテーター

仕事や暮らしのなかで、「言ったことが伝わらない」「相手の言っていることが分からない」と悩んだり困ったことはありませんか？まちづくりなどのワークショップを担う講師から、違いに自然と気づき受け入れられるコミュニケーションの方法を学びます。



「できる」講座(実践編)

三重県制作「ダイバーシティ推進問いかけカード」(※)を使った関係性のつくり方を学びます

第1回 違いを活かす関係性のつくり方

日時 1/21(金)19:00-21:00

第2回 現場で実践するヒント

日時 2/25(金)19:00-21:00

ファシリテーター (2回共通)

かわきたあきら

川北輝氏/津市NPOサポートセンター理事長

「問い」があることで、関係性に変化が生まれます。コミュニケーションの質を高める重要性は分かるけれど、どうすればいいかわからない方へ向けて、コミュニケーションを促す道具(カード)を提供し、その使い方をお伝えします。(カードはPDFデータで提供いたします。各自ダウンロードしてご活用ください)

実際に道具(カード)をそれぞれの組織の現場でどう活かしていくといいのかを体験談等を持ち寄りながら、考えます。

※ダイバーシティ推進問いかけカードって？
価値観や考え方の多様性への気づきを促すカードです。問いかけが書かれており、答えを考えることで自分をふり返り、解を他の人と共有することでダイバーシティを体感できます。



各回共通

コメンテーター

よねやま さとし

米山哲司/NPO法人Mブリッジ代表理事

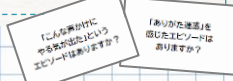
開催方法 Zoomを活用したオンライン開催

※お申し込みいただいた方に開催2日前までに参加用URLをメールでお伝えします。
※ご参加にあたりZoomの最新バージョンのダウンロードまたは更新をお願いします。

定員 20名(先着順) ※ご参加にはお申し込みが必要です

こんな方におすすめ

- 企業等で人事・研修・ダイバーシティ推進に関わる担当者など
- フリーランスで外部から組織開発に取り組むキャリアコンサルタント、社会保険労務士、中小企業診断士など
- 地縁団体や市民団体等多様な人と関わるリーダーなど
- 組織の風土を変えたい、多様性を認め合う組織をつくりたい人

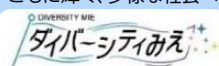


お申込み方法

本講座には事前申込が必要です。右記の専用フォームまたはEメールのいずれかでお申込みください。Eメールの場合は、タイトルを「ダイバーシティ・スイッチ申込」として「参加ご希望の講座名と回」「お名前」「ご所属(個人の場合は不要)」「電話番号」「メールアドレス」を本文にご記入ください。 ※×切は各開催日の3日前または「定員が埋まり次第」です。
【Eメール送信先】 csr@tsutaetai.jp (NPO法人Mブリッジ 宛)



ともに輝く、多様な社会へ



ダイバーシティ(diversity)は、日本語に訳すと「多様性」です。三重県では、一人ひとりが尊重され、多様性が受容され、違った個性や能力を持つ一人ひとりがよい意味でお互いに影響し合うことで、相乗効果を社会に生み出す「ダイバーシティ&インクルージョン」の意味も込めて「ダイバーシティ」の言葉を使用しています。三重県では都道府県で初めてダイバーシティ推進方針を策定し、取り組みを進めています。

詳しくは…